

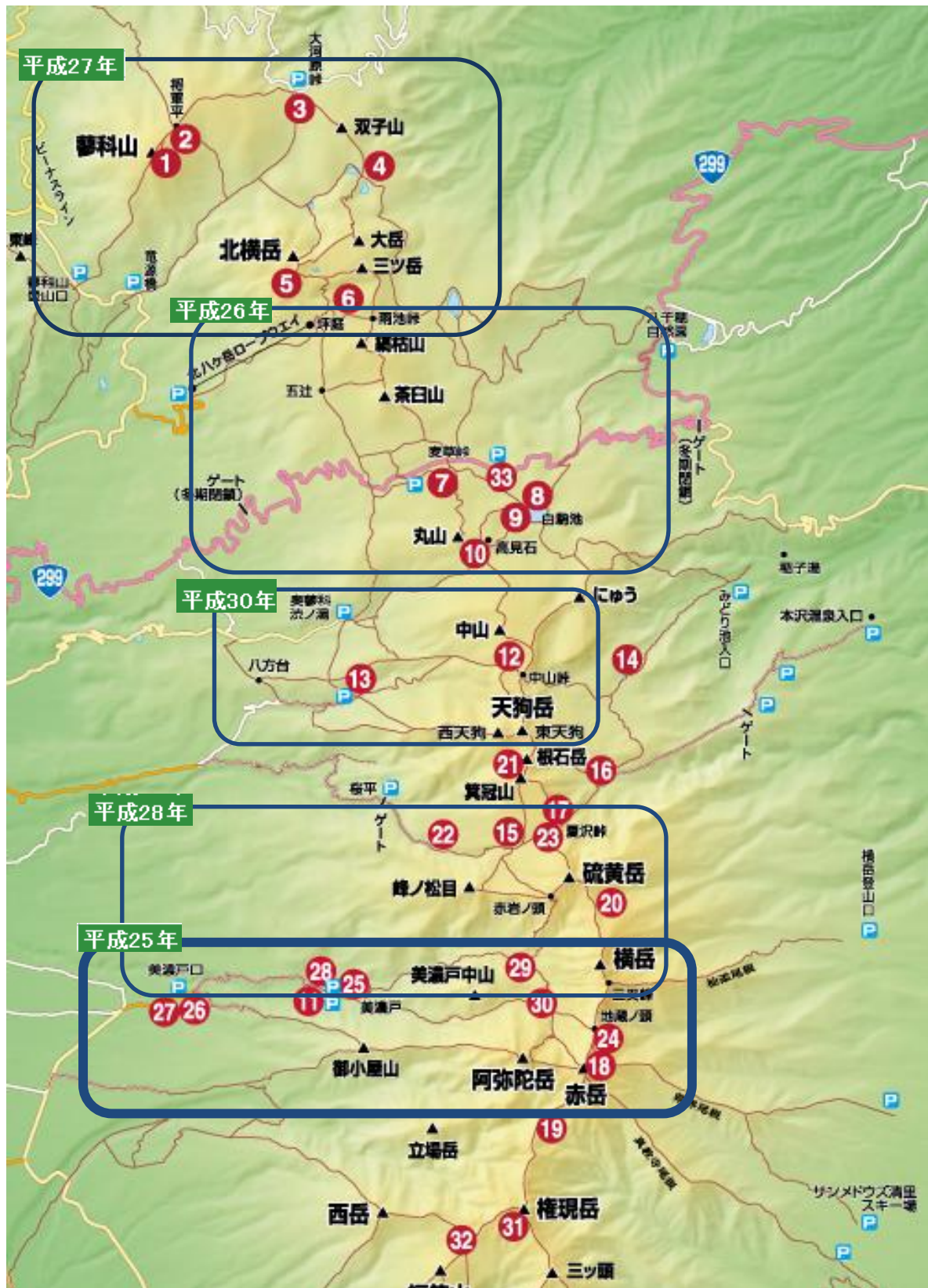
# 

### 

- ①平成25年ー南八ヶ岳(中岳、赤岳、横岳)
- ②平成26年ー北八ヶ岳(縞枯山、丸山、中山)
- ③平成27年ー北八ヶ岳(蓼科山、双子山、北横岳)
- ③平成28年ー南八ヶ岳(赤岳、横岳、硫黄岳)
- ③平成30年ー南八ヶ岳(東天狗、西天狗)

### 

- | 登山口    | 宿泊       |
|--------|----------|
| 美濃戸口   | ⑩赤岳頂上山荘  |
| ローソクノエ | ⑦麦草ヒュッテ  |
| 蓼科山    | ②蓼科山荘    |
| 美濃戸口   | ⑩赤岳頂上山荘  |
| 洪の湯    | ⑫黒百合ヒュッテ |





平成30年7月14日～15日

## 5回目の八ヶ岳：東・西の天狗岳

転んで転んで七転び早起きだけがとりえのメンバーが渋御殿湯登山口に集合



木々の間から陽が入り明るい八ヶ岳の苔道



八ヶ岳らしさは、まつわりつくあぶだけ





唐沢鉱泉ロッジにてテーブルは無料(おばさん愛想はいい)、ランチは能登産特大おむすび



足の置き場が見つからない岩道、仕事では身の置き場、居場所が見つからない



黒百合ヒュッテに到着、前周辺はテントがいっぱい



モンベルカード提示で缶ビールおみやげおみやげ 生ビール一番搾り(喋り)でいつもの儀式





古希となった竹安さんに天狗岳登頂記念一心会のレプリカ(一言記入)が贈られました



大広間の50人部屋と我々の個室(6人部屋:4人ゆったり使用)



朝6時15分天狗岳に向けて出発(竹安会長断念)





左東天狗岳2,640m、右西天狗岳2,646mその時間は20分



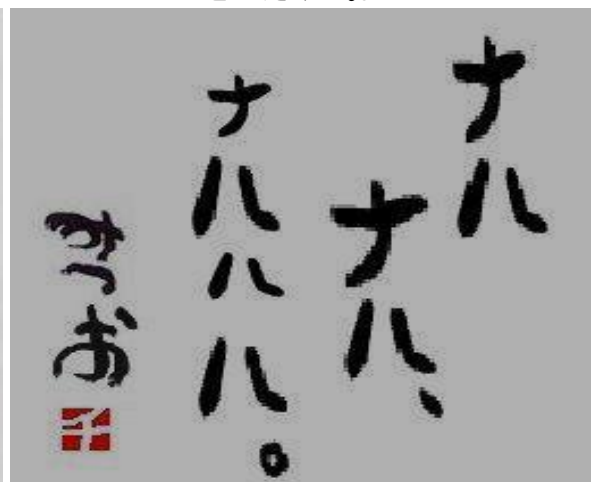
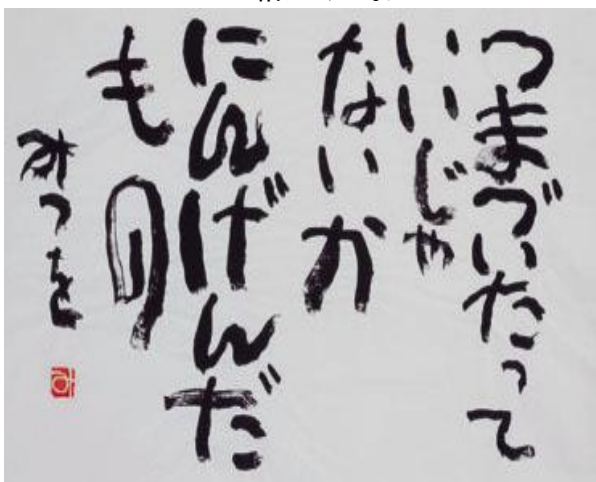
一度人生につまづいているからには、石ころの道でつまづくわけにはいかない



相田みつお



せんだみつお





分岐は東天狗岳頂上まで、そこから西天狗岳



東天狗岳頂上にて



西天狗岳頂上にて



東天狗岳頂上のにぎわい



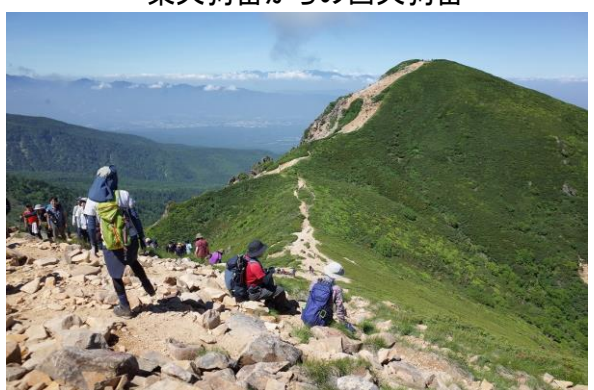
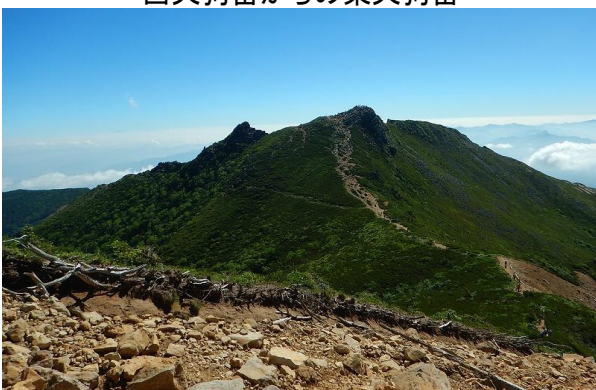
西天狗岳でコーヒブレイク



西天狗岳からの東天狗岳



東天狗岳からの西天狗岳





下山の中山峠コースも岩場の道



中山峠までは岩場、以降は平地に足がついて平地(平気)でした



打ち上げは茅野駅前の蕎麦屋で、17時28分のスーパーあずさで帰京

